

# 日本僑報

題字: 人民日報前社長邵華澤先生

第85号 編集発行 / 日中交流研究所 編集長 / 段躍中  
日本 333-0866 川口市芝 5-6-6 TEL048-432-7332 FAX432-7335  
■http://duan.jp ■duan@duan.jp ■定価300円



王毅大使動態 (2面)

## 東アジア共同体の成立に向けて 日・中・韓がいかに協力できるか 日本華人教授会議創立二周年シンポジウム開催

王毅大使、孔魯明元韓国外相、谷口誠岩手県立大学長ら講演

日本華人教授会議創立二周年記念国際シンポジウムが、5月28日東京で開催された。

今回のテーマは、「東アジア共同体の成立に向けて 日・中・韓がいかに協力できるか」。日中韓三



動向——「反日デモ」を踏まえて。

第二セッション・エネルギー問題: 東シナ海を平和・協力の海にできるか。パネリスト、趙利国、王彦・中国海洋石油総公司代表、市勉(財)日本エネルギー経済研究所常務理事、李志東・長岡技術科学大学経営情報系助教授、金堅敏・富士通総研主任研究員。

第三セッション・総合討論「日中韓協力の行方」。討論参加者は第一と第二セッションのパネリスト。

閉会式、総括: 龔彭年・県立長崎シーボルト大学教授。

カ国の学者や教授会議の会員による講演・討論が行われた。

プログラムは以下の通り。主旨の説明: 朱建榮・日本華人教授会議代表、開会のスピーチ: 王毅・中華人民共和国駐日大使。

第一セッション・基調報告と討論。基調報告、孔魯明・元韓国外相、谷口誠・岩手県立大学学長(元

国連大使、OECD次長)、パネリスト、凌星光・日中関係研究所所長(福井県立大学名誉教授)、杜進・拓殖大学教授。

昼食報告会、呉智深(茨城大学教授)「中国のハイテク研究の最新動向」、金堅敏(富士通総研主任研究員)「中国市場への外資進出の最新動向」、莫邦富(作家)「中国社会の最新



「東アジア論壇」創刊  
日本華人教授会議(代表: 朱建榮・東洋学園大学教授)の学術雑誌「東アジア論壇」創刊号は、5月27日に発行された。創刊号は2004年のシンポジウムを収録した。

## TBS 外信部長岩城浩幸氏の訳書『日中「俳句」往来』刊行

TBS 外信部長岩城浩幸氏の訳書『日中「俳句」往来』が、日本僑報社より刊行された。

本書の題材となっている作品集『大陸逍遙』(2005年、日本僑報社刊、中国語版は五洲伝播出版社刊)からの引用である。

岩城浩幸氏と田建国民と



の間の言葉のキャッチボールが、この『大陸逍遙』に所収されている170句をめぐって行われた。そして、中国の「漢俳(漢字俳句)」の世界に触れることにもなった。最先端に躍り出ることを夢見つつ、まずは俳句と漢字で遊ぶことの勧めから。そんな気持ちで、本書を送り出すことにした。(本書より)